

発達障害教育情報センター

<http://icedd.nise.go.jp/>



独立行政法人
国立特別支援教育総合研究所



発達障害教育情報センター

<http://icedd.nise.go.jp/>



Web サイト



教材教具展示室





ミッション

発達障害教育情報センターでは、**発達障害のある子どもの教育の推進・充実**に向けて、発達障害にかかわる教員及び保護者をはじめとする関係者への支援を図り、さらに広く国民の理解を得るために、Webサイト等による**情報提供や理解啓発**などを行うことを目的としています。



発達障害**教育**情報センター

- 発達障害教育に関する情報収集と提供
- 発達障害支援機関(厚労省)との連携
- 都道府県教育委員会(教育センター)との連携
- 世界自閉症啓発デーイベント 等



○発達障害教育に関する情報収集と提供

<http://icedd.nise.go.jp/>

発達障害教育情報センター Webサイトの紹介

国立特別支援教育総合研究所
発達障害教育情報センター

文字の大きさ [小] [標準] [大] 表示色の変更 [標準] [1] [2] 音声読み上げ等について

最新・更新情報
2017年1月5日
●「研究紹介シート」を追加しました（自閉症のある子どもの自立活動の授業を組み立てる上での要点）。**特選国
2016年12月6日
●「イベント・研修会情報」を更新しました（障害者週間、教材教員、就業支援、等に関する研修）。

コンテンツのご案内
指導方法や支援について知りたい
発達障害のある子どもとの理解、対応の仕方等についての基本的な情報を提供します。
研修講義（教師向け）が見たい
発達障害のある子どもに関わる、理解・指導・支援についての教員向けの講義を動画でお届けします。
教材教具や支援機器を知りたい
発達障害のある子どもとの教育に活用されている教材・教員や支援機器等について紹介します。
発達障害に関する研究を知りたい
発達障害のある子どもたちの特性に応じた教育的支援に関する研究や文献等を紹介いたします。
国の施策・法令等を知りたい
発達障害に関する国の施策や法令、事業等についての情報を提供します。
教育相談に関する情報が知りたい
Q&Aや国内の相談機関、また海外渡航者に向けた日本人学校に関する情報を提供します。
イベント情報
官公庁、関連する機関や学会等が主催、共催している発達障害に関するイベントや研修会についての情報を提供しています。また、本発達障害教育情報センターの活動を紹介しています。

センターの紹介
はじめての方へ
教職員の方へ
保護者・一般の方へ
教育行政関係者の方へ
海外からご覧の方へ

研修講義は
こちらから

アンケートのお願い

関連リンク集

文字のサイズ
小さく 標準 大きく

標準色の変更
標準 表示色1 表示色2

音声で読み上げたい方へ
ひらがなで読みたい方へ
色が読にくい方へ

トピックス
●イベント・研修会情報
【最終更新日:2016.12.6】
●ガイドブック等
●発達障害理解啓発ポスター
●教材教員データベース
(文部科学省委託事業：全国10機関の合作 版)

発達障害情報・支援センター
※ 発達障害者リハビリテーションセンター

震災後の子どもたちを支える
ハンドブック(発達障害等)

世界自閉症啓発デー
＜啓発サイト入り口＞

Web 7つのコンテンツ

- ① 指導方法や支援について知りたい
- ② 研修講義（教師向け）が見たい
- ③ 教材教具や支援機器を知りたい
- ④ 発達障害に関する研究を知りたい
- ⑤ 国の施策・法令等を知りたい
- ⑥ 教育相談に関する情報が知りたい
- ⑦ イベントや研修会の情報が知りたい



教材・支援機器

- 教材教具データベース



ノイズキャンセリングフォン

全教材・機器

ビニールポケットカレンダー

日付ごとにポケットのあるカレンダーです。

予定が決まっていることは、あらかじめ日付のポケットにメモ等を入れておくことで、不注意に忘れてしまうことを防ぐグッズです。



特性・ニーズ	不注意
主な対象	特定されない
支援機器等分類	憶えたり、理解すること

卓上パーティション

机の上に置くことができるパーティションです。注意が他のことにそれやすい子どもや、まわりの刺激を統制して集中することが必要な場面で有効な支援機器です。



教材教具 紹介

リーディング ルーラー

～魔法の定規～



教材教具 紹介

リーディング ルーラー

～魔法の定規～

効果等

不必要な光の波長を防ぎ、脳への伝達が効率よくおこなわれ、「見ること」へのストレスを軽減する。

the classroom started with bottom set French groups, and transferred naturally to literacy and numeracy work as well as other subjects areas when, in the later 1980's, he made a career move to SEN teaching and started working with for the SEN Support service in Gloucester and then with dyslexic students at St Peter's School, Gloucester. Since then Bob has had wide experience in different types of schools, including three years as a class teacher with severely autistic children at KS 2 and KS 3. Since founding Crossbow



上から1cmの所に引かれたトラッキング線を文章の下にあてて読む事で、読み飛ばしを防止し、目の動きを助けて疲れを軽減させてくれます。

指導・支援

- ・発達障害を理解する
- ・学校における指導・支援
- ・図書リスト
- ・支援に役立つガイドブック

「学校における指導・支援」コンテンツから

質問が終わらないうちにしつこく答えちゃうのですが・・・

【PDF】

つよし君は、中学2年生です。授業中、先生からの質問に対して、最後まで聞かず、先生の質問が終わらないうちに「あっ！それは△△だ！」としつこくに答えちゃいます。授業の途中なので他の答えになってしまうのです。



ポイント(子どもの様子もじっくりと見て、どんなことが このつまずきに関連しているてみました。)

- A 具体的なつまずきの例
- B つまずきをみるポイント(アセスメント)
- C つまずきの背景にあると思われる要因
- D 具体的な指導・支援の例
- E 行った指導・支援の意味

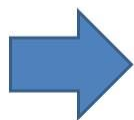


指導・支援 ・学校における 指導・支援

質問が終わらないうちに出し抜けに答えてしまうのですが・・・

推測できる つまずきの要因

- 1 行動や欲求をうまくコントロールできない。
- 2 自分の言動が、他の人にどのような影響を与えているか等、自分の行動を客観的に振り返ることが難しい。



意図を明確にした指導へ



研修講義

http://icedd.nise.go.jp/index.php?action=page_s_view_main&page_id=102

- ・収録講義の充実(全21本)
- ・1本が15～20分のコンパクトな構成
- ・資料はPDFでダウンロード可能

You Tube化を検討中！



DVD (コピー-free)



【研修講義の内容 例】

- ・ちょっと気になるが出発点
- ・教室の中の気になる子どもたち
- ・幼児期の発達障害
- ・注意を集中し続けることが難しい子
- ・幼児を養育している保護者とのかかわり
- ・音読が苦手な子
- ・発達障害のある子どもの家族への支援
- ・書くことが苦手な子
- ・二次障害の理解と対応
- ・乱暴な言葉や態度を示す子
- ・自閉症の医学
- ・授業中や座っているべきときに席を離れてしまう子
- ・ADHDとは何か
- ・状況に関係のない発言をする子どもの理解と支援
- ・発達障害のある子どもへの指導・支援体制 等



研究の紹介

- ・研究所の研究紹介
- ・研究所の刊行物の紹介
- ・国内の発達障害関連の研究紹介

施策・法令

- ・発達障害に関連する法令や統計情報等

イベント情報

- ・各地の研修会情報など



○発達障害教育に関する情報収集と提供

教材教具展示室

見学者数：
900～1000名程度



海外：約100名の見学者



関係機関との連携



当センターでは、発達障害のある子どもへの理解や支援に関する情報の充実に向けて、都道府県などの教育委員会や教育センターなどとの連携に努めています。

また、発達障害情報・支援センター(厚生労働省)との情報共有、情報交換を通して、一貫した教育の推進・充実に努めています。

○発達障害教育に関する情報収集と提供

発達障害教育情報センター

Webサイトの紹介



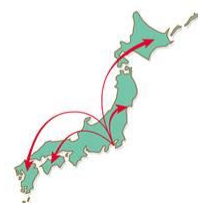
<http://www.rehab.go.jp/ddis/>



発達障害情報・支援センター (厚生労働省)との合同ポスター作成



http://icedd.nise.go.jp/pdf/activity/report/DDposter_201602.pdf



各地域の教育センターと連携 ～教材教具地域展示会～

インクルーシブ教育システム構築に向けた合理的配慮と支援機器等活用講座



教材教具地域展示会

世界自閉症啓発デー in 横須賀



主なプログラム

- ①映画上映
「くちびるに歌を」
- ②自閉症についてのミニ講義
- ③シンポジウム
自閉症のある方の家族からの
メッセージ
- ④疑似体験
「困難さ」の疑似体験
- ⑤作品展
・筑波大附属久里浜特別支援学校
・横須賀市立小学校（一部）
特別支援学級 児童

世界自閉症啓発デー in 横須賀

参加者のアンケートから（一部紹介）

○ シンポジウムに出られたご家族から、ご家族の絆
がいかに大きな力になるのか考えさせられました。



○ もっと自閉症について皆が知るべきだと思う。自閉症だから...とい
うのではなく、できないことを探すのではなく、できることを探し接する
ことが大切だと思った。

○ 自閉症や様々な障害について、このように講演会などを開き、
もっとみんなに知ってもらいたいと感じました。ありがとうございました。

○ たくさんの人が障がい者の方々とつながっていくことが大切だと思
います。

○ 映画とシンポジウムのつながりが、とてもよかったです。当事者
理解も大切ですが、兄弟関係への支援、心配りも必要だということ
を改めて感じました。

○ とても深い内容で、とても泣けました。「人間」について考える機会
になりました。

発達障害教育情報センター

<http://icedd.nise.go.jp/>



平成29年度～

発達障害教育推進センター(仮称)

1 情報普及・連携

- (1) センターweb サイト
- (2) 発達障害教育展示室、
地域展示会
- (3) 厚労省センター等との連携
- (4) 関係機関との連携

2 理解啓発・研修・調査

- (1) 地域理解啓発事業
- (2) 教育実践セミナー
- (3) 世界自閉症啓発デー
in 横須賀
- (4) 政策課題に関する調査

等

独立行政法人
国立特別支援教育総合研究所

